

平成23年度2月補正予算案(当初提案分)の概要

一般会計

補正予算の規模

- ・補正予算額 12,044百万円〔財源内訳(百万円):分担金及び負担金22、国庫支出金8,771、財産収入4,746、繰入金△3,900、県債2,350、一般財源56〕
- ※補正後の総予算額 537,484百万円(当初予算比+17.4%、前年度同期比+10.8%)

主な事業内容

1. 紀伊半島大水害からの復旧・復興 501百万円

- ・道路災害関連事業(十津川村長殿)(47)
- ・直轄砂防災害関連緊急事業費負担金(新五條市大塔町宇井、新天川村坪内)(244)
- ・民有林直轄治山事業費負担金(十津川村野尻、天川村坪内 ほか)(210)

2. 緊急防災・減災事業の実施 1,928百万円

- ・第二阪奈有料道路の耐震化、道路災害防除、橋りょう補修等の道路事業(1,318)
- ・新交通信号機の滅灯対策(10)
- ・高等学校、特別支援学校、県有建築物の耐震化工事等(530)
- ・県有建築物の非常用電源の改修(70)

3. 国補正予算を活用した事業展開 1,195百万円

(1) 農林業の振興(542)

- ・県営ほ場整備、農地有効活用促進、県営ため池整備、団体営ため池整備等の農業基盤整備事業(368)
- ・荒茶加工設備の更新に対する支援(8) ・林業機械の導入に対する支援(22)
- ・新シイタケ原木の購入に対する支援(2) ・新公共施設の木質化に対する支援(142)

(2) 福祉の充実(10)

- ・母子福祉資金貸付金の貸付枠を拡大するための特別会計操出金(10)

(3) 効率的・効果的な基盤整備(644)

- ・京奈和自動車道(大和御所道路)建設等に伴う直轄事業費負担金(644)

4. 国補正予算を活用した各種基金への積立 7,565百万円

- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金(2,180) ・森林整備加速化・林業再生基金(2,100)
- ・森林整備地域活動支援基金(155) ・自殺対策緊急強化基金(82)
- ・子宮頸がん予防ワクチン等接種緊急促進基金(548) ・医療施設耐震化促進基金(1,192)
- ・妊婦健康診査支援基金(195) ・障害者自立支援対策等臨時特例基金(206)
- ・安心こども基金(898) ・高等学校等修学等支援基金(10)

(前頁から)

5. 本県独自の取り組み

4,755百万円

- ・代官山 i スタジオ、旧弦巻公舎の売却収入を「奈良県立医科大学及び県立病院並びに南和地域公立病院等整備基金」(3,500)、「財政調整基金」(1,246)に積立。
- ・景観に配慮した屋根・外壁改修、耐震改修、県産材を活用したリフォームに対する支援(9)

6. 不用の見込まれる事業の減額

△3,900百万円

- ・緊急雇用創出市町村補助(△430)
- ・子宮頸がん予防ワクチン等接種事業(△300)
- ・医療施設耐震化促進事業(△1,200)
- ・妊婦健康診査支援事業(△100)
- ・緊急雇用(住まい対策)事業(△200)
- ・障害者自立支援特別対策事業等(△200)
- ・介護職員処遇改善事業等(△470)
- ・介護基盤緊急整備特別対策事業等(△1,000)

母子寡婦福祉資金貸付金特別会計

- ・補正予算額 30百万円〔財源内訳(百万円):繰入金10、県債20〕

〔事業内容〕

- ・母子福祉資金の貸付枠の拡大
貸付枠 140百万円 → 170百万円

※単位未満をそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しない場合があります。



総務部 財政課

TEL 0742-22-5704

FAX 0742-23-6895

http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11790.htm